



OTA Sports Academy

(一財)太田市文化スポーツ振興財団 おおたスポーツアカデミー報告書



総合型地域スポーツクラブ

おおたスポーツアカデミー 報告書 2016

Contents

おおたスポーツアカデミー 校長メッセージ	1
始動！Oおおたスポーツアカデミー Tターゲット Aエイジ	2
2020インターハイ強化育成プロジェクト	
今年度も多くの受講生が大活躍!!	4
戦いの舞台は世界へ！エース木村友哉 フェンシング部	
全中陸上1500m出場！根岸・北村 長距離部	
全国常連!! 全国大会オールメダル！石井 全中銅！城所 全少準V！松井	
4年ぶりの全国大会で大健闘！選抜駅伝部	
日本ジュニアゴルフ選手権出場！勝見・櫻井 関中J3カップV！櫻井	
全少6名、全中3名が出場！選抜空手道部	
荻原・小林・小野が全国へ！選抜バドミントン部	
チーム丸となり関東4強！選抜軟式野球部	
県6人制親善大会2連覇達成！バレーボール部	
優秀受講生・指導者功労賞・キッズクラブ皆勤賞	8
合宿・キャンプだより	9
選抜柔道部／選抜駅伝部／レスリング部／ソフトボール部	
強化支援事業	10
普通救命講習会／野球トレーニング講習会／テニス指導者養成講習会	
ソフトテニス指導者養成講習会／レスリング指導者養成講習会／柔道寝技講習会	
本校の活動状況！	12
選抜駅伝／レスリング／ソフトボール／選抜ジュニアサッカー	
選抜サッカー(中体連)／選抜サッカー(FCおおた)／選抜テニス／選抜ソフトテニス／選抜軟式野球	
選抜柔道／選抜空手道／選抜バドミントン／ゴルフ(選抜クラス)／ゴルフ(普及クラス)	
陸上／長距離／ジュニア陸上／女子サッカー／テニス	
ジュニアテニス／バレーボール／体操／ジュニアソフトテニス／卓球	
フェンシング／バドミントン／キッズクラブ／特別教室(硬式野球・スキー)	
支部の活動状況！	18
バドミントン／バレーボール	
バレーボール／ジュニア陸上／キッズテニス／ジュニアテニス	
ジュニアテニス／ジュニアソフトテニス／ラグビー／キッズサッカー／柔道／フェンシング	
PanaHome第6回おおたスポーツアカデミー Championship	22
柔道／バレーボール／バドミントン	
軟式野球／ソフトテニス	
サッカー／ソフトボール／ジュニアソフトボール	
卓球／ゴルフ	
空手道	
ジュニアサッカー／駅伝	
資料編 活躍する卒業生	26



一人ひとりが掲げてほしい「マイ・オリンピック」！



おおたスポーツアカデミー 校長

戸塚 隆弘

鳥肌が立つほどの感動を覚えた。おもちゃ箱をひっくり返したかのような、場内のあの興奮。「これを生で観ていたら…」という思いも、夢ではなく、3年後に実現しそうである。2020東京オリンピックだ。1964東京オリンピックは、私は小学5年生だった。あのときの感動をもう一度味わえるとは思ってもしなかった。この東京オリンピックにおいても、アカデミー卒業生の活躍が見られるかどうか、大いに期待したいところである。

また、オリンピックといえば、28年度、太田市は「JOCパートナー都市協定」を締結した。これにより、国立代々木競技場体育館において開かれた「リオ五輪日本選手団壮行会」に、アカデミー受講生約140人が招待された。さらに、「オリンピック・デーラン」に元オリンピック選手を太田市運動公園に招聘し、ここでも大勢のアカデミー受講生がオリンピック選手とともに園内を走り回った。「オリンピック」が、非常に身近に感じた1年であった。

2020東京五輪と同じ年、高校生にとってのオリンピック「インターハイ」が北関東地区を中心に開催される。アカデミーは、これに備えて「ターゲットエイジ2020インターハイ強化育成プロジェクト」を立ち上げ、31選手を認定、年7回にわたる講義を行った。この中から、必ずインターハイで活躍する選手が輩出されることであろう。

スポーツの目指すところ。それは、「人間形成」にほかならない。それぞれが目標を掲げ、努力し、成果の有無に関わらず、また努力する。その過程における喜怒哀楽が、人を強くしていく。「それぞれの目標」とは、どんな大会でもよいと思う。一人ひとりが、スキルと個性に合わせ、目標となる「マイ・オリンピック」を作ってほしい。

2016年、スポーツ界を振り返ると、やはり思い浮かんでくるのは、リオデジャネイロ・オリンピックである。おおたスポーツアカデミー運営協議会顧問であり、太田市出身の高田裕司氏が、日本選手団総監督として陣頭指揮をとり、日本のメダル獲得数は、過去最多となる41という大きな成果をあげてくれた。

リオ五輪には、おおたスポーツアカデミー卒業生も出場していたことは、ご存じであったらうか。サッカーの鈴木武蔵選手（アルビレックス新潟）である。私はパブリック・ビューイングで観戦していたが、アカデミーサッカー部の後輩たちが固唾をのんで見守る中、鮮やかなゴールを決めたシーンは、

始動! 〇おおたスポーツアカデミー TターゲットAエイジ



2020インターハイ強化育成プロジェクト



交付式の様子

2020年に北関東を中心としたインターハイの開催が決定し、群馬県でも開催される種目があることから、おおたスポーツアカデミーの卒業生が一人でも多く、このインターハイで活躍することを期待し、2020年に高校2～3年生になっている世代を長期的に強化・育成していくものである。

対象種目は、インターハイ競技であること、中学生(平成28年度時点で1・2年生)が在籍していること、個人競技であり、高校でその競技を継続し、インターハイで活躍したいという強い意志があることなど。これらの条件を満たした部から、代表講師の推薦により31名が選出され、6月25日に交付式を行った。

内容としては、2016年から2018年までの3年間にわたって、合同研修会、講演会及び合同合宿などを予定している。今年度は、運動公園市民体育館において、6月25日、9月24日、12月10日に松戸コアトレーニング・チーフトレーナーの宮本英治先生による「体幹の強化」。7月30日、11月12日、2月18日に鹿島整形外科の中村太一先生による「柔軟性・バランスの養成」。1月28日には、味の素株式会社の小倉亮一先生による「栄養学」の全7回を実施した。

※次ページにターゲットエイジ認定者を掲載。



講義の様子



宮本英治先生



中村太一先生



小倉亮一先生



【ターゲットエイジ認定者一覧】

NO	部名	氏名	学校名/学年
1	レスリング部	中里 優斗	太田市立太田中学校 2年
2		城所 拓馬	太田市立太田中学校 1年
3		桑原 梨緒	足利市立北中学校 2年
4		石井 亜海	大泉町立北中学校 2年
5	選抜テニス部	備前島 彪雅	太田市立尾島中学校 2年
6		境 青葉	太田市立西中学校 2年
7		矢内 奏成	太田市立西中学校 1年
8		小野寺 智也	太田市立太田中学校 2年
9	選抜柔道部	岡部 綾	太田市立東中学校 2年
10	選抜空手道部	新藤 叶人	太田市立城東中学校 1年
11		土谷 真生	みどり市立大間々中学校 1年
12		本島 照英	太田市立城西中学校 1年
13		根岸 慶人	大泉町立西中学校 1年
14	選抜バドミントン部	金子 美輝	太田市立太田中学校 1年
15		黒谷 明香里	太田市立太田中学校 1年
16		小林 遥輝	太田市立太田中学校 1年
17		宮下 果菜子	太田市立尾島中学校 1年
18		山路 爽	太田市立太田中学校 1年
19		荻原 祐希	太田市立太田中学校 2年
20		荒木 悠斗	太田市立藪塚本町中学校 2年
21		石岡 匠	太田市立木崎中学校 1年
22	長距離部	和田 沙亜耶	熊谷市立荒川中学校 2年
23		山下 真奈	太田市立休泊中学校 1年
24		北村 勇貴	みどり市立笠懸南中学校 2年
25	卓球部	福島 悠洋	太田市立城西中学校 2年
26		福井 翔	太田市立城西中学校 2年
27		岡田 祥真	太田市立北中学校 2年
28		中村 心哉	太田市立城西中学校 1年
29	フェンシング部	平野 遼	ぐんま国際アカデミー中等部 1年
30		町田 虎伯	太田市立北中学校 2年
31		大貫 翼	太田市立休泊中学校 2年

今年度も多くの受講生が大活躍!!

戦いの舞台は世界へ!エース木村友哉

フェンシング部



木村友哉

平成26年度文部科学省委託事業「2020ターゲットエイジ育成・強化プロジェクト」のフェンシング競技認定選手である、おたスポーツアカデミーフェンシング部の木村友哉(西中3年)は、平成27年度独立行政法人日本スポーツ振興センター(=JSC)委託事業「タレント発掘・育成コンソーシアム」を引き継いだ、JSCにおける平成28年度「アスリートパスウェイの戦略的支援」委託事業の一環として、10月27日~11月8日の日程で、「欧州カデサーキット大会(10月29日、30日/イギリス・ロンドン市)」、「フランス国内カデサーキット大会(11月5日、6日/フランス・タルブ市)」に出場。さらには、11月16日~22日の日程で、「2016年度フェンシングサーブルカデ欧州サーキットロシア大会(11月19日、20日/ロシア・モスクワ市)」に日本代表選手団として出場した。また、5月3日、4日に駒沢公園総合運動場(東京都)で開催された「第17回東日本少年フェンシング大会」において、予選から決勝まで全勝し完全優勝を果たし、他にもJOC4位、全中5位などの好成績を取めている。

また、7月に東京都で行われた「全国中学生フェンシング選手権大会」に木村をはじめ、久保田亞央(藪塚本町中3年)、松沼怜(ぐんま国際アカデミー中等部3年)、大貫翼(休泊中2年)、大胡拓夢(四葉学園中2年)、町田虎伯(北中2年)が個人戦に出場。団体戦は木村、久保田、大貫、大胡の4選手が出場した。

そして、成長株である佐藤結弥(九合小3年)は、9月3日、4日に和歌山県武道・体育センター和歌山ビッグウエーブで開催された「第2回全国小学生フェンシング選手権大会」において、見事、3位入賞を果たした。全国大会前の5月3日~5日に駒沢オリンピック公園総合運動場で行われた「第17回東日本少年フェンシング大会」においても3位に入っている。



佐藤結弥

全中陸上1500m出場!根岸・北村

長距離部



8月21日~24日、松本平広域公園陸上競技場(長野県)において、「第43回全日本中学校陸上競技選手権大会」が開催された。

おたスポーツアカデミー長距離部からは、根岸賢(館林四中3年)と北村勇貴(笠懸南中2年)が出場。惜しくも予選敗退となったが、全国のレベルの高さ知る、貴重な経験となった。 ※大会へは、各中学校から出場。

全国常連!! 全国大会オールメダル!石井 全中銅!城所 全少準V!松井

レスリング部

おおたスポーツアカデミーレスリング部のエース石井亜海(大泉北中2年)は、4月2日、3日に駒沢オリンピック公園総合運動場(東京都)で開催された「平成28年度ジュニアクイーンズカップレスリング選手権大会」での3位を皮切りに、6月10日～12日に青柳公園水戸市民体育館(茨城県)での「第42回沼尻直杯全国中学生レスリング選手権大会」においても3位に入った。また、同大会において、全中初出場となった城所拓馬(太田中1年)は、中学1年生ながら第2シードという大きなプレッシャーにもかかわらず、堂々の3位入賞を果たした。



城所拓馬

勢いに乗る石井は、10月1日、2日に三島市民体育館(静岡県)の「第11回全日本女子オープンレスリング選手権大会」に出場し、準優勝となった。さらに極めつけは、11月25日～27日に駒沢オリンピック公園総合運動場での「東京都知事杯第7回全国中学選抜レスリング選手権大会」においても3位に入賞。その結果、2016年度に開催さ

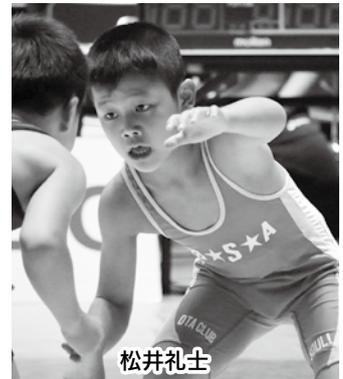


石井亜海

れたすべての全国大会でメダルを獲得し、太田の女子レスラー史上初となる偉業を成し遂げた。

同部小学生勢は、7月22日～24日に国立代々木競技場第一体育館(東京都)で行われた「第33回全国少年少女レスリング選手権大会」において、この大会2連覇中の松井礼士(強戸小3年)が出場。順調に勝ち進み、迎えた決勝戦。惜しくも3連覇はならなかったが、敗戦した悔しさ、常に攻めの姿勢を貫けたことは、今後の糧となる大きな意味を持つ準優勝となった。

また、11月6日に館林市城沼総合体育館の「第40回群馬県小学生総合体育大会レスリング競技会」において、松井礼士、佐藤陽(沢野小1年)、加藤遥空(綿打小6年)がそれぞれ優勝を果たしている。



松井礼士

4年ぶりの全国大会で大健闘!

選抜駅伝部



9月19日、正田醤油スタジアム群馬において、「全国小学生クロスカントリーリレー研修大会群馬県選考会」が開催された。県内屈指の強豪であるアラマキッズに惜しくも敗れはしたものの、準優勝のおおたスポーツアカデミー選抜駅伝部が、大会規定に基づき、全国大会への出場権を獲得。「第19回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会(12月11日、大阪府万博記念公園)」へ4大会ぶりの全国大会へ出場し、全国50チームの強豪相手に12位と大健闘した。

【出場メンバー】1区:今美里(旭小6年)・2区:岡部健人(城西小6年)・3区:荒木桃子(沢野小6年)・4区:村田幸翼(大泉東小6年)・5区:中川彩妃(休泊小6年)・6区:島宗良(毛里田小6年)・友好レース:藤井瑛斗(沢野小6年)・小沼柚巴(邑楽中野小5年)

日本ジュニアゴルフ選手権出場！勝見・櫻井 関中J3カップV！櫻井

ゴルフ部（選抜クラス）

5月8日、グリーンパークカントリークラブにおいて、「第28回群馬県ジュニアゴルフ選手権（兼）関東ジュニアゴルフ選手権群馬県予選」が開催された。おたスポーツアカデミーゴルフ部（選抜クラス）は、勝見梓（休泊中3年）が優勝し、櫻井見音（桐生中央中3年）が第3位となり、7月27日～29日に千葉カントリークラブで開催された「関東ジュニアゴルフ選手権競技」に出場。両名、Totalスコア221の12位タイで通過し、「JOCジュニアオリンピックカップ2016年度（第22回）日本ジュニアゴルフ選手権競技（8月17日～19日、東京ゴルフ倶楽部）」への出場を果たした。

勝見は中学生ながら10月1日から岩手県で行われた「第71回国民体育大会（2016希望郷いわて国体）」ゴルフの群



勝見梓（左）と櫻井見音

馬県代表として出場。また、櫻井は、2月17日に真名カントリークラブ（千葉県）で行われた「平成28年度（第3回）関東中学校ゴルフ選手権J3カップ」で優勝を果たしている。

全少6名、全中3名が出場！

選抜空手道部



（写真左から）田嶋・狩野・青柳・村山・高橋・土谷

4月23日、24日、ALSOKぐんま武道館で開催された「第51回県空手道選手権大会全少県予選」において、おたスポーツアカデミー選抜空手道部の田嶋歩希（沢野小6年）、土谷美月（大間々北小5年）、青柳匠海（同4年）、狩野祐吏（館林美園小5年）、村山ほか（駒形小4年）、高橋そら（葦川西小6年）の6名が、「第16回全国少年少女空手道選手権大会（8月6日、7日／東京武道館）」の出場権を獲得し、全国大会出場を果たした。また、組手のエース田嶋は、7

5月22日、ALSOKぐんま武道館で行われた「第25回県中学生空手道選手権大会（全中県予選）」において、菊池俊之輔（城東中3年）が個人形2位となり、全国の切符を手にし、「第24回全国中学生空手道選手権大会（8月26日～28日／新潟県朱鷺メッセ）」への出場を果たした。

全国中学生選抜大会の出場をかけた1月14日にALSOKぐんま武道館において、「第11回県中学生空手道選抜大会」が開かれ、男子形1年に出場した本島照英（城西中1年）が2位、新藤叶人（城東中1年）が3位に、新藤は組手1年でも2位に入り、「JOCジュニアオリンピックカップ彩の国杯第11回全国中学生空手道選抜大会（3月28日～30日／埼玉県立武道館）」に出場した。

月3日、茨城県武道館において開催された「第5回関東少年少女空手道選手権大会」において、持ち前のスピードとテクニックを武器に次々と対戦相手を薙ぎ倒し、見事、第3位入賞を果たした。 ※大会へは各所属から出場



菊池俊之輔



本島照英



新藤叶人

荻原・小林・小野が全国へ!

選抜バドミントン部

8月13日～15日、桐生大学グリーンアリーナにおいて、「JOCジュニアオリンピックカップ第36回全日本ジュニアバドミントン選手権大会群馬県予選会」が開催され、おたスポーツアカデミー選抜バドミントン部の荻原祐希(太田中2年/県予選1位)と小林遥輝(太田中1年/県予選2位)が全国大会出場権を獲得。「JOCジュニアオリンピックカップ第35回全日本ジュニアバドミントン選手権大会(9月16日～19日/愛媛県総合運動公園)」に出場した。



荻原祐希



小林遥輝

さらに、同部の小野隆之介(桐生桜木小5年)が、5月28日に太田市エアリスアリーナで行われた「第17回全国小学生ABCバドミントン大会群馬県予選」に出場。Aクラス優勝を果たし、「第17回小学生ABCバドミントン大会(8月15日～17日/埼玉県久喜市総合体育館)」に出場した。



小野隆之介

県中学新人大会ダブルスアベック優勝!

10月22日、23日に桐生市民体育館で開かれた「第38回群馬県中学校新人大会バドミントン大会」のダブルスにおいて、男子の宮下冬偉(太田中2年)・金子美輝(太田中1年)ペア、女子の山路爽(太田中1年)・黒谷明香里(太田中1年)ペアがアベック優勝を果たした。

※大会へは各所属から出場

チーム一丸となり関東4強!

選抜軟式野球部



8月23日～25日、夢の島運動場(東京都)において、「第6回全日本東京オープン兼第8回関東中学生野球大会」が開催された。おたスポーツアカデミー選抜軟式野球部は、予選リーグ初戦5-0、2試合目は二人の投手によるノーヒットノーラン(準完全試合)を達成し2-0、3試合目は投打がかみ合い、4-1で勝利し、予選リーグ1位通過となった。投手戦となった準決勝は、相手に先制点を奪われ、必死に巻き返しを図るも1-2で惜敗。3位決定戦は一進一退の攻防が繰り広げられたが、逆転を許し5-7で、第4位となり敢闘賞を受賞した。
【出場メンバー】山本春樹(主将・東中)・沼田叶夢(同)・鍵村優(同)・提箸瑛二(同)・尾内勇輝(城西中)・生方大翔(同)・城代博斗(同)・関拓翔(休泊中)・武藤良介(同)・竹内渉(木崎中)・大隅直哉(同)・正田楓翔(南中)・坪内翔(同)・青田稜平(北中)・石井壘(同)・瀬野真生(綿打中)・長島健悟(城東中)・武井公哉(藪塚本町中) ※全員3年生

県6人制親善大会2連覇達成!

バレーボール部

2月26日、伊勢崎市あずま体育館において、「第9回群馬県6人制男女バレーボール親善大会」が開催された。おたスポーツアカデミーバレーボール部は、予選リーグを全勝で突破。決勝戦では、一進一退の攻防を繰り広げ、フルセットの激戦の末、優勝を果たし、これにより大会2連覇を達成した。

【出場メンバー】丸山夏美(主将・城西中)・大島碧葉(生品中)・安達紗理依(北中)・高津咲歩(同)・齋藤すず(伊勢崎境南中)・石ヶ守晴香(太田中)・岡部咲良(同)・青木加奈(宝泉中)・加藤かりん(同)・五味田麗花(館林多々良中)・木村心(南中) ※全員3年生



●●●おめでとうございます!●●●

優秀受講生・指導者功労賞・キッズクラブ皆勤賞

平成28年度
おたスポーツアカデミー優秀受講生表彰式



3月22日、太田市美術館・図書館3階視聴覚ホールにおいて、「平成28年度おたスポーツアカデミー優秀受講生表彰」が行われた。これは、大会成績、練習態度、礼儀、出席率等が著しく優秀である受講生を各部指導者から選出してもらい、25部から優秀受講生96名が表彰された。キッズクラブは、全活動に参加した受講生を「皆勤賞」とし、該当者14名が最終活動日に表彰された。

また、平成29年4月7日には、運動公園市民体育館アリーナにおいて、平成29年度総合開講式内で指導実績が10年目を迎えたおたスポーツアカデミー指導者が、「指導者功労賞」として表彰された。

【優秀受講生】▷選抜駅伝=岡部健人、荒木桃子▷レスリング=城所拓馬▷ソフトボール=片山美奈、松本涼々菜、渡辺楓夏、有坂匠馬▷選抜ジュニアサッカー(6年)=石川純平、小島彪牙、山崎太陽、齋藤脩志▷同(5年)=関優斗、西田孝匡、松本龍乃輔、山口隼▷選抜サッカー(中体連)=土田謙吾、落合健、田端真斗、佐藤友亮、友原愛翔、小堀大智▷選抜サッカー(FCおた)=飯島圭一郎、筑井亮太、尾村龍哉▷選抜テニス=備前島彪雅、境青葉▷選抜ソフトテニス=船山真由香、本澤蒼乃、高城直弥、櫻井壱成▷選抜軟式野球=山本春樹、正

田楓翔▷選抜柔道=畑村翔輝▷選抜空手道=田嶋歩希、高橋そら、村山ほのか、青柳匠海▷選抜バドミントン=鈴木楓華、宮下冬偉▷ゴルフ(選抜)=櫻井見音▷同(普及)=大西諒吾▷陸上=中島陽輝▷長距離=山下航平、小林政澄▷ジュニア陸上=中川彩妃、関戸美咲、新井大智、北嶋凜汰、岡田杏虹、富田樹香、植田真結、長谷川理咲、恩田陸▷女子サッカー=長谷川美希、五十木美優▷テニス=長谷川侑美、小幡風弥▷ジュニアテニス=齊藤沙彩、尾上唯那、佐藤龍夏、吉田雄翔▷バレーボール=石ヶ守晴香、丸山夏美、金子ありす、高津咲歩、安達紗理依▷体操=関根拓真、豊島果音、塩野萌音、篠木庵里、小島あみり、茂木優香、黒澤琉空、米山瑛梨、岡部穰生、北澤蒼依▷ジュニアソフトテニス=ジョイスリリ、柿田聖奈、多部田史乃▷卓球=野村駿介、岡田祥真、和泉亮汰、佐口花鈴、滝口空良▷フェンシング=町田虎伯、山崎勇翔、加藤真音▷バドミントン=石原倫、今泉友希、高野僚、上林心美、薄井杏果、岡部結女、小澤実咲樹、遠藤諒鷲、大町修也

【キッズクラブ皆勤賞】坂巻晴音、所澤夢輝、中嶋優、須藤諒大、竹内瞳、鈴木沙菜、大澤郁翔、山鹿伶旺、和泉壘士、菅谷爽流、谷田部涼弥、藤澤勝猛、波多野竜悟、澤山京弥

【指導者功労賞】▷ソフトボール=西脇和宏▷ゴルフ=森田正▷選抜ソフトテニス・ジュニアソフトテニス=天笠宏二▷卓球=滝口博志▷バドミントン=六本木歩

■■■ 合宿・キャンプだより ■■■

選抜柔道部



柔道の聖地「講道館」へ！

8月1日～3日、柔道発祥の地である講道館(東京都)において、「少年柔道夏期講習会」が開催され、選抜柔道部が参加した。この講習会は、講義、投技、固技の解説、乱取稽古による鍛錬を通して柔道修行上の基礎を確立させ、併せて、将来を担う少年相互の親睦を図り、心・技・体の健全育成を目的とし、強化鍛錬コース、基本技術習得コースに分かれ、基本から応用まで細かく指導が行われた。また、現役の日本代表強化選手による技の講習などもあり、大変有意義な合宿となった。

選抜駅伝部



夏季・春季と充実合宿！

8月19日～21日と3月18日～20日、渋川総合公園クロスカントリーコースにおいて、選抜駅伝部の強化合宿が実施された。

一人も故障者を出すことなくハードな練習メニューをこなし、夜のミーティングでは「強くなるための条件」、「トップアスリートになるためには」などのテーマで選手全員が1分間スピーチを行い、メンタル面の強化も図った。

レスリング部



初参戦！ライジンジュニアレスリングキャンプ

12月30日、さいたまスーパーアリーナコミュニティアリーナ(埼玉県)において、「RAIZIN FF ジュニアレスリングキャンプ2016」が開催され、レスリング部が初参加した。特別コーチとして、リオデジャネイロ五輪・男子レスリンググレコローマン59キロ級銀メダリスト・太田忍氏を招聘してのレスリング教室であり、県外の強豪クラブとのスパーリングや交流、サンボ講習会など、バラエティに富んだ内容で行われ、同部選手達は、時間が経つことも忘れ、夢中になってレベルアップに励んでいた。

ソフトボール部



2017熊野ソフトボールキャンプ参加！

1月3日～6日、熊野市陸上競技場及び周辺施設(和歌山県)において、「2017熊野ソフトボールキャンプ」が開催され、全国各地から700人もの参加者が集まり、ソフトボール部から5名の選手が参加した。実業団選手や元オリンピック選手など、トップレベルの豊富な講師陣からポジションごとに模範演技を交えながら指導が行われ、同部投手陣が変化球を習得するなど、非常に効果的な合宿となった。

強化支援事業

■ 普通救命講習会 ■

緊急時の初期対応が命を救う！



6月18日、19日、25日の全3回の日程で東部消防署九合分署において、「普通救命講習会」を実施した。講師は、同署職員が務め、人口呼吸や胸骨圧迫、AEDの使い方など、心肺蘇生法についての講義、実技講習が行われた。緊急時の初期対応として必要不可欠な知識であるため、参加者は真剣な面持ちで習得に励んでいた。

■ 野球トレーニング講習会 ■

ジュニア期の障害予防を学ぶ！



12月10日、運動公園野球場において、「選抜軟式野球部トレーニング講習会」を実施した。講師は、浜田典宏先生(からだコーチングメジャーケア代表・明治安田生命野球部テクニカルトレーナー・吉本興業ふるさとアスリート)。ウォーミングアップやフィジカルトレーニング、ジュニア期の成長痛、野球肘、野球肩などの障害予防講習を中心に行われ、指導者並びに選手に良い刺激となる充実した講習会となった。

■ テニス指導者養成講習会 ■

ジュニア世代の指導を学ぶ！



1月22日、新田テニスコートで「テニス指導者養成講習会」を実施した。講師は、神谷勝則コーチ(日本テニス協会S級エリートコーチ・日本体育協会テニス上級コーチ)。おたスポーツアカデミー本校、支部のテニス部指導者を対象に行われ、ジュニア世代に対しての指導理論や指導方法などをわかりやすく説明。参加した指導者達は、メモを取り、その場で実践するなどし、指導力の向上を図った。

■ ソフトテニス指導者養成講習会 ■ 実技・座学と幅広いトレーニングを養う！



2月11日、新田テニスコートにおいて、「ソフトテニス指導者養成講習会」を実施した。講師は、浅川陽介コーチ(平成28年全国女子U-20チームコーチ・日本ソフトテニス協会公認コーチ)。おたスポーツアカデミー選抜ソフトテニス部、ジュニアソフトテニス部、市内中学校ソフトテニス部顧問を対象に行われ、実技指導法はもちろんのこと、ウォーミングアップ、アジリティートレーニングやコーディネーショントレーニング、室内での座学など、幅広い知識を養える有意義な講習会となった。

■ レスリング指導者養成講習会 ■ 技のメカニズムをわかりやすく指導！



2月19日、市立太田高校レスリング場において、「レスリング指導者養成講習会」を実施した。講師は、天野雅之先生(2014世界選手権出場、2011全日本選手権出場、2011・12・16全日本選抜優勝・中央大学レスリング部コーチ)。おたスポーツアカデミーレスリング部、市立太田高レスリング部、近隣レスリングクラブの指導者を対象に行われた。ローリングと4つ組になってからの攻防を重点的に指導してもらい、参加していた選手達にも理解できるような大変わかりやすい説明で技のメカニズムを説き、終盤には、自らが選手達のスパーリング相手となり、より実戦に近い形で指導が行われた。参加した指導者から、次回講習会のリクエストの声が上がるほど、大いに参考となる内容であった。

■ 柔道寝技講習会 ■ 柔道に活かせる柔術を習得！



3月12日、常磐高校武道館において、「柔道で活かせる柔術の技術」と題し、中井祐樹先生(日本ブラジリアン柔術連盟会長・パエストラ東京代表)による寝技講習会を実施した。おたスポーツアカデミー選抜柔道部、同校柔道部を対象にクロストレーニングとして行われ、柔道でも応用して使用できる柔術の技術、ヒップスローやフラワースweepなどを中心に伝授され、参加した選手達は一心不乱に技術の習得に努めた。

本校の活動状況！

選抜駅伝 レスリング ソフトボール 選抜ジュニアサッカー 選抜サッカー（中体連）選抜サッカー（FCおおた）選抜テニス 選抜ソフトテニス
選抜軟式野球 選抜柔道 選抜空手道 選抜バドミントン ゴルフ（選抜クラス） ゴルフ（普及クラス） 陸上 長距離 ジュニア陸上 女子サッカー
テニス ジュニアテニス バレーボール 体操 ジュニアソフトテニス 卓球 フェンシング バドミントンキッズクラブ（特別教室）硬式野球・スキー

選抜駅伝

- 代表者 金子 典夫
- 開講日 月・水・金曜日
- 時間 17:30～19:00
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 小学4～6年生選抜



選抜駅伝部は、12月の全国小学生クロスカントリーリレー大会に出場し、12位と健闘した。来年度は、3月にセレクションを行い、週2回の練習を3回に増やし、秋までに身体作りをして駅伝シーズンで走れる選手を育成していきたい。12月の群馬県小学生駅伝、2月の関東キッズクロスカントリー、3月のライスカップ駅伝で優勝を目指したい。送迎や応援に来ていただいている保護者の方々に感謝の気持ちを忘れずに練習に励んでほしい。

レスリング

- 代表者 茂木 房士
- 開講日 毎週火・木・土曜日
- 時間 (火・木曜日) 18:00～20:00 (土曜日) 17:00～19:00
- 場所 市立太田高校レスリング場
- 対象者 小・中学生



28年度は、全国中学生選手権で男女一人ずつ第3位という好成績を収め、その女子選手は、クイーンズカップ、全中、全日本女子オープン、全中選抜の4大会すべてにおいてメダルを獲得するという安定した成績を収めた。小学生は、まだ全国レベルに達する子どもは少ないが、今年度は特に、他クラブとの合同練習の機会を増やし、マンネリにならないよう、刺激を与えてきた。これは、交流が第1の目的で、その刺激と切磋琢磨の中で、自然と強化されていくということが狙いであり、選抜柔道部とも定期的に合同練習してきた。今後も継続的に実践するとともに、29年度も底辺の拡大を図っていきたい。

ソフトボール

- 代表者 阿部 正
- 開講日 毎週月曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 市立太田高校グラウンド、宝泉中学校グラウンド
- 対象者 小・中学生



ソフトボール部では、宝泉中学校や太田市立太田高等学校のグラウンドを拠点に、市内の小・中・高の児童生徒が同じ時間・空間でソフトボールに取り組み、選手一人ひとりの競技力の向上や指導者間の連携を図った。

その成果は、今年度のチャンピオンシップ大会結果からも検証でき、小学生は準優勝・中学生は優勝を果たした。

ソフトボール部は、小・中学生が全国レベルを見る機会も多く、意欲高揚が図られ、来年度は全国大会での活躍が期待できる。

選抜ジュニアサッカー

- 代表者 鈴木 学
- 開講日 火曜日 (各学年 2回/月)
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場、常磐高校グラウンド
- 対象者 小学生選抜 (小学5・6年生)



ジュニアサッカー部は、U12とU11の2学年に分かれ、隔週で練習会を行った。さらに6年は、競技色の強い「カストル」と、普及目的の「ボルクス」の2チームにクラス分けし、チャンピオンシップ選抜大会を始め、各種大会にエントリーしている。特に6年は、群馬県内の地区毎に競い合う「ベイシアCUP」において、毎年決勝へコマを進めており、その技術力の高さは県内でも好評である。来るべき東京オリンピックで、本校卒業生の活躍することが大きく望まれる。

選抜サッカー(中体連)

- 代表者 池谷 靖
- 開講日 水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 中学2・3年生選抜(5月～9月)
中学1・2年生選抜(10月～2月)



本年度のチャンピオンシップでは、悲願であった強豪クラブから勝利をあげることができた。毎年、スキルやメンタル面での差が大きく大敗していただけに、この勝利は選手をはじめ、スタッフにとっても大きな喜びと自信につながった。また、昨年度の反省を活かし、より良い環境作りと質の高いコーチングを目指しスタッフが順番にテーマを設定しながらトレーニングに当たることができた。今後もスタッフ間の連携を密に活動していきたい。

選抜サッカー(FCおおた)

- 代表者 竹内 敏幸
- 開講日 毎週木曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 常磐高校グラウンド
- 対象者 中学生選抜



指導方針は、中学年代の育成を目的に高校以降で活躍出来る選手を育てること。人として当たり前のことが出来る大人になるために必要な人間教育をすること。今年度の大会の成績は、ウルトラリーグ4位、クラブユース選手権群馬県予選ベスト8、高円宮杯全日本ユース選手権群馬県予選ベスト4であった。

練習内容は、平日ナイター練習を行い、週末試合等を行った。来年度の目標は、ウルトラリーグ、クラブ選手権、高円宮杯の3大会優勝、関東大会出場である。

選抜テニス

- 代表者 茂木 弘
- 開講日 毎週月・金曜日
- 時間 18:30～21:00
- 場所 太田市サン・スポーツランド
- 対象者 小学生～中学2年生選抜



選抜テニスは、セレクションで選ばれた小学校3年から中学生で、太田ジュニアテニス界のレベルアップを目指し、日々練習を行っている。来年度は、ラケットを上手く操作する「識別能力」、動いているボールと自分の位置関係を把握する「定位能力」、相手が打ったボールの状況に合わせ素早く動きを切り替える「変換能力」向上をメインテーマとして活動を進める。

選抜ソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 毎週火・木曜日
土曜日(11月～の一部)
- 時間 (火・木) 19:00～21:00
(土曜日) 15:30～18:00
- 場所 太田市サン・スポーツランド(4月～11月)
新田総合体育館(11月～3月)
- 対象者 中学2・3年生選抜(4月～7月)
中学1・2年生選抜(9月～3月)



毎年多くの子どもたちが、ソフトテニス部に参加している。スポーツアカデミーを卒業して中学や高校で活躍している選手も数多く見受けられるようになった。活動の中では、ソフトテニスの技術の向上が最大の目標ではあるが、スポーツの楽しさを感じながら、礼節や集中力も学べるようスタッフ一同指導に励み活動してきた。

今後は、スポーツアカデミーから全国・世界で活躍する選手の育成にさらに励みたい。

選抜軟式野球

- 代表者 今泉 敦
- 開講日 毎週木曜日(4月～11月)
毎週土曜日(12月～3月)
1月～3月は週2回活動
- 時間 (木曜日) 19:00～21:00
(土曜日) 9:00～12:00
- 場所 運動公園野球場、サブグラウンド
- 対象者 中学3年生選抜(4月～10月)
中学2年生選抜(10月～3月)



全日本少年軟式野球大会出場を目指し発足し、基本的な技術の習得とトレーニングを続けてきた。東毛ブロックの予選では、何とか一位通過をしたものの、県の予選で優勝した伊勢崎南選抜に延長の未敗れた。8月に行われた東京オープン大会ではベスト4という結果を残すことができた。

来年度は、今まで以上に基本を徹底し、3年ぶりの全日本少年の出場を果たし、悲願の全国制覇を成し遂げたい。

選抜柔道

- 代表者 木戸 弘志
- 開講日 毎週木・金曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館、南中学校武道館
- 対象者 小学3年生
～中学3年生選抜



選抜柔道部は、主体性のあるチーム作りを目指し、チーム・個人の目標を設定し活動してきた。指導方法についても講師間で話し合い工夫された練習メニューを実践している。また、今年度はスポーツアカデミー主催のチャンピオンシップ柔道選抜大会において、初優勝をすることができた。これは大きな成果であり、チームとして今後の飛躍に期待できるものであった。来年度も高い目標に向かい、今年度以上の成績が残せるよう活動していきたい。

選抜空手道

- 代表者 佐藤 洋一
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館、新田武道館
- 対象者 小学4年生
～中学3年生選抜



今年度も選抜空手道部は、全日本少年少女大会をはじめ、全国中学生選手権大会、関東中学生選手権大会、そして全国中学生選抜大会と県代表選手を多く輩出してきた。今年度は、空手道もチャンピオンシップを開催し、県外の全国で活躍している優秀な選手を招聘してレベルの高い試合を経験する事ができた。このことにより、今後、益々選手の強化とレベルアップをすることができ、今迄以上に選手の活躍が期待できる。

選抜バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 市立太田高校第一体育館
- 対象者 小・中学生選抜



「選抜バドミントン部」は、毎週水曜日に市立太田高にて活動してきた。OB・OGの高校生も積極的にスパーリングしてくれるため、小中高の良い流れが出来つつあるように感じる。その一方で、11月に行われた「第6回チャンピオンシップ」では他県選手との力の差を感じる部分が多く、「北関東インターハイ・ターゲットエイジ」も大勢在籍しているので、さらなる強化策を練っていく必要がある。

ゴルフ(選抜クラス)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 10:00～12:00
- 場所 渡良瀬スポーツ広場
ゴルフ練習場、ウィンザーゴルフ太田練習場
- 対象者 小学3年生
～中学3年生選抜



将来プロゴルファーになることを目指し、皆毎日努力した。教室で学んだことを習得するために、根気強く練習し続けたことが成績につながったように思う。特に中学3年生の2人は小学生で入部してから努力を惜しまず、毎年上達し、全国レベルにまでなった。岩手国体選手選考会では、沢山の強豪を押し退け、初の群馬県代表の座を手にした。来年も継続して基本の習得に力を入れ、技術力向上を目指していく。

ゴルフ(普及クラス)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 10:00～12:00
- 場所 ウィンザーゴルフ太田練習場、渡良瀬スポーツ広場ゴルフ練習場
- 対象者 小学3年生
～中学3年生



教室では、ショット練習、パター練習、マナー・ルール講習を行った。技術面では3カ月に一度テストを行い、目標を持って練習に励ませることができた。この1年でプロになりたいという気持ちを持った生徒もあり、それも一つの成果であると実感している。今年は競技スポーツを経験してきた卒業生3名が後輩たちの指導をしてくれた。今後もこのような組織形態の中で太田市の子どもの夢づくりができればと思う。

陸上

- 代表者 諸田 剛
- 開講日 水・土曜日
- 時間 (水曜日)
17:30～19:00
(土曜日)
9:00～12:00
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 中学生



今年度も、ジュニア期に必要な基礎トレーニング及び基本動作の習得を中心に充実した活動ができた。今後も、地域に根ざした活動の中から、タレントを発掘し、強化及び育成に努め、シニアでも活躍できる選手の基礎作りに取り組んで行きたい。

大会結果報告

中島陽輝 関東中学陸上走幅跳第3位

長距離

- 代表者 金子 典夫
- 開講日 毎週月・水・金・土曜日
- 時間 (平日)
17:30～19:00
(土曜日)
9:00～11:30
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 中学生



長距離部は、今年度関東中学陸上大会に2名全国中学陸上選手権に2名の選手を出場させることができた。来年度も全国出場を最大の目標に日々の練習に励みたい。体幹、補強トレーニングを今年以上に取り入れて後半しっかり粘れる身体作りもしていく。今までできていなかったメンタルトレーニングを行い、安定した結果を残せるよう指導していきたい。

ジュニア陸上

- 代表者 田部井 行雄
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 9:00～11:00
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 小学3年生～6年生



今年度は3～6年生を対象に、128名の参加者のもと、各月2回実施した。陸上競技全般の基礎を中心として取り組むとともに、児童の個々の身体能力に応じた活動を基本方針とし、年間を通して合同での活動を実施した。各活動日の前半は準備運動や体力づくり・基礎的な動きづくりを中心とした練習、後半は短・中距離走、リレーなどの専門的な練習を実施した。多くの参加者は技能や記録の向上、さらには受講する態度にも成長の跡が見られるようになった。

女子サッカー

- 代表者 鹿山 真雄
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 小学6年生
～中学3年生女子



女子サッカー部は、年々、受講生も増え、卒業後も各高校でサッカーを続け、レギュラーとして活躍している卒業生も増えてきた。

年間の活動としては、練習がメインとなっているが、時々、他団体との練習試合を実施しながら、練習の成果を確認している。来年度については、他団体の協力を得ながら、試合の回数を増やし、実戦形式の練習法も取り入れていきたいと考えている。

テニス

- 代表者 嶋田 博
- 開講日 土曜日(3回/月)
- 時間 9:00～11:00
- 場所 八幡テニスコート
- 対象者 小学6年生
～中学3年生



指導方針は、自ら学んで楽しくテニスをする。底辺の拡大と生涯スポーツになるように指導する。

練習内容は、プレイアンドステイを中心にサーブ、ストロークの練習を行い、練習時間の4分の1はフィジカルトレーニングをする。

成果としては、各コートとも試合ができるようになり、体の動かし方がスムーズに出来るようになった。

ジュニアテニス

- 代表者 渡部 透
- 開講日 金曜日(2回/月)
- 時間 18:00~20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生~5年生



2017年は、テニス部全体にとって、新しい試みが始まる。部員の片寄りを是正すべく学年を重複させて募集し、尚且つ、もう一つの新しくジュニアテニス部を設立して、全体の枠拡大をしようとする試みである。それぞれの部には屋外、屋内とコートサーフェイス、面数、実施時間帯に違いがある。各部の総合的なテニス上達度は未知数だ。体育館のジュニアテニス部は、余裕ある指導者の確保が当面の課題である。

バレーボール

- 代表者 橋本 晃彦
- 開講日 毎週木曜日
- 時間 19:00~21:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 中学生



今年度から新たな試みとして、部活動を引退した中学3年生を対象に「高校バレー入門コース」を実施し、多くの中学3年生が入部してくれた。11月に行われたチャンピオンシップバレーボール選抜大会では、Aチーム第4位、Bチーム第9位。また、2月に開催された県親善大会では、見事優勝し、二連覇を果たした。来年度も選手個々の技術力、身体能力の向上を図るとともに、協調性や礼儀等もバレーボールを通じて学ばせていきたい。

体操

- 代表者 吉ノ蘭 年勝
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 9:00~11:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生~6年生



今年度も、小学3~6年生の100人を超える受講生と年間20回の体操教室を実施した。練習内容は、競技志向ではなく、学校の器械運動の延長線上にあり、受講生の習熟度に合わせた班分けで練習を行っている。近年、県大会へ出場する受講生も増えてきたため、高度な技を教えたりもしている。また、練習の成果を発表する場として、太田市市民総体に全員が参加した。

ジュニアソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 Aコース=毎週水曜日+Bコース
Bコース=土曜日(2回/月)
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 太田市サン・スポーツランド(4月~10月)
新田総合体育館(11月~3月)
- 対象者 小学5・6年生



小学5・6年生を対象に週1~2回(Aコース)と月2回(Bコース)に分かれて練習をしてきた。初めてラケットを握った受講生が8割くらいいるので、基本技術の習得が練習のメインとなる。経験や体力差などを考慮し、いくつかのグループに分けて練習してきた。回数が少ないため、なかなか思うように上達しないが、自主的に練習する受講生も見られるようになった。さらに技術力を向上させ、ソフトテニスの楽しさを伝えたい。また、来年度は、中学1年生まで募集したいと考えている。

卓球

- 代表者 飯田 智代美
- 開講日 火曜日(3回/月)
- 時間 19:00~21:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生
~中学3年生



中学生は、フットワークを中心に試合で使える課題練習等を指導してきた。小学生は、レベルごとに班分けして、打ち方からラリーに至るまで基礎的な部分を中心に指導してきた。チャンピオンシップでは、中学生が優勝まであと一歩のところまで頑張ってくれ、感動しました。全体を見るとレベルに差があり、同じメニューを熟せないで、来年度はレベルに合った指導を徹底していきたい。

フェンシング

- 代表者 川田 敬一
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館、沢野中央小学校体育館、南中学校武道館
- 対象者 小学2年生～中学3年生



新入生9人を含む29人の部員を擁し、全国的にも最大のクラブとなっている。練習は毎週水曜日の夜間に2時間、その内容は前半に体操とフットワーク、後半にフルレ種目の基礎を、1年間を通じて指導している。また、夏には他市フェンシング教室の生徒を招いての強化練習会を実施している。成績は県大会での優勝が5人、全国大会上位入賞が2人、さらには国際大会日本代表選手1人を輩出する等、市民に誇れる優秀な成績を収めている。

バドミントン

- 代表者 高野 貞男
- 開講日 水・土曜日(4回/月)
- 時間 (水曜日) 19:00～21:00 (土曜日) 18:00～20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学4年生～中学3年生



自主性・協調性をモットーに楽しくバドミントン技術を学んでもらうことを指導方針に行った。準備体操・トレーニング・準備・整理体操・清掃等輪番制で全員が行った。バドミントンチームとして交流も図れた。小学生から中学生まで80名を4グループに分けてそれぞれのグループにあった練習メニューを作成して練習を行った。市民大会にも参加する生徒が増えた。また生徒の出席率も高くバドミントンに興味を持っていることを感じた。

キッズクラブ

- 代表者 高瀬 博
- 開講日 木曜日(2回/月)
- 時間 16:00～17:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学1・2年生



7月から3月までの9ヶ月毎月2回実施した。今年度は例年より希望者が多く、毎回80名程度出席した。主な内容は、体ほぐし運動、スポーツ遊び、ドッジボールなどのボールゲームなどで、競い合うとともに楽しく汗を流した。当初の目標は、「ルールを守る。」「誰とでも仲良くできる。」「スポーツが好きになる。」という事であったが、最後まで参加してくれたキッズの全員が目標を達成できたと思う。

特別教室 硬式野球

- 代表者 竹内 久生
- 開講日 土曜日(11月～12月)
- 時間 9:00～12:00
- 場所 運動公園野球場
- 対象者 中学3年生



本年度も、硬式ボールに慣れることを第一に基本的なキャッチボール・トスバッティングの大切さを伝えた。また、限られた時間を有効に活用するため練習メニュー間の行動を早くしていくことも実践の中で伝えた。今後、高校、大学、社会人、プロと大きな夢を目指し羽ばたいていく子供たちに一つでも印象に残る教室になるよう努めてきた。子どもたちの今後の活躍を大いに期待している。

特別教室 スキー

- 代表者 小林 正樹
- 開講日 1月21日～22日
2月4日～5日
(1泊2日)
- 場所 苗場スキー場
- 対象者 小学4年生～中学3年生



冬季スポーツの一環としてジュニアスキーの普及振興並びに雪上という非日常の体験学習を前後2回にわたり、苗場スキー場において1泊2日の日程で行った。1回あたり80名を初級から上級までの4班に分け、各班の講師が各々目標設定して上達を図った。特に今年度から講師を増員し、さらなる安全性の確保と初心者、初級者に対する指導を強化し、雪と触れ合うことの楽しさを伝え、上級班では様々な雪面を体験してバランスやスピードを感じてもらった。

支部の活動状況!

九合支部 バドミントン

- 代表者 井上 英夫
- 開講日 中学生=毎週月・木・日曜日
小学生=毎週土・日曜日
- 時 間 中学=19:00~21:00 小学=8:30~10:30
- 場 所 中学生=中央小体育館
小学生=九合小体育館
- 対象者 小・中学生

当クラブは発足してから17年が経った。小学生は毎週土、日曜日に九合小の体育館で、中学生は毎週月、木、日曜日に中央小の体育館で練習している。小学生の時はバドミントンの楽しさと基本的なこと、中学生は競技としてのバドミントンを覚えることを目的に練習している。



沢野支部 バドミントン

- 代表者 中里 良昭
- 開講日 毎週火・木・土曜日
- 時 間 19:00~21:00
- 場 所 南中体育館
- 対象者 小・中学生

バドミントン沢野支部は、部員が50名おり、毎回約30名程度で練習している。練習前半はトレーニング、フットワーク、後半はノックと試合形式の練習を行った。中学生は県大会に出場した。特に中学生には、挨拶がしっかりとできるよう指導した。

来年度も、より多くの子ども達を県大会に送り込めるよう取り組んでいく。



強戸支部 バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週月・火・金曜日
- 時 間 19:00~21:00
- 場 所 強戸中体育館
- 対象者 小学2年生~中学3年生

2月に開催された「第25回全国小学生選手権大会」において、遠藤美羽（足利三重小5年）が3位入賞を果たした。OGである由良なぎさ（富岡ふたば未来学園高2年）も8年連続ジュニアナショナルチームに選出され、国際大会での活躍が期待される。同じく代表である篠田一裕（沢野中央小）が県内初となるジュニアナショナルコーチに就任し、「未来のオリンピック」に関わることになったのはチームにもプラスとなるであろう。



藪塚支部 バドミントン

- 代表者 慶野 仁一
- 開講日 毎週土曜日
- 時 間 19:00~21:30
- 場 所 藪塚本町中体育館
- 対象者 小・中学生

毎週土曜日の夜、藪塚本町中学校体育館にて練習を行っている。約20名の部員が「明るく、楽しく、元気に」をモットーに練習に励み、バドミントンの技術だけでなく、スポーツマンとしての礼儀やチームとしての団結力を身に付けている。その成果として、関東小学生バドミントン選手権大会及び全国小学生バドミントン選手権大会に出場することができた。

来年度は、一人でも多くの選手が関東大会及び全国大会に出場できるように、チーム一丸となって練習に励み、技術の向上を図っていききたい。



太田支部 バレーボール

- 代表者 野口 公雅
- 開講日 毎週水・金・土・日曜日
- 時 間 実施日ごとに設定
- 場 所 太田小体育館
- 対象者 小学生

バレーボール太田支部は、太田小、蕪川西小の1年生から6年生の元気な女の子が楽しく活動している。週4日活動を行い、平日は基礎練習をして、週末は練習試合や大会に参加をしている。楽しく活動し、今より上の成績を目指して日々頑張っていく。



沢野支部 バレーボール

- 代表者 小嶋 孝夫
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 時 間 実施日ごとに設定
- 場 所 沢野中央小体育館
- 対象者 小学生

今年度当初、6年生4名、5年生1名と少人数で活動していたが、各学校への募集活動により、今では男女合わせて総勢13名の団体になった。別々の学校、学年も違う中での活動は子ども達にとっても保護者にとっても、刺激的なことである。「初心者大歓迎!」みんなでバレーボールを楽しんでいる。



鳥之郷支部 バレーボール

- 代表者 阿部 明子
- 場 所 鳥之郷小・城西小・宝泉東小体育館
- 開講日 毎週金・土・日曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

今年度は部員数も増え2チームでの大会参加が行えた。1年生から6年生までいる中で、基礎練習を中心に元気に挨拶ができ、バレーボールの楽しさを知ってもらうための指導を行った。

また、諦めずに最後までやり遂げるよう保護者も応援している。レギュラーチームに関しては、技術の向上に努め、多くの試合に参加した。今後も支部大会上位入賞、県大会出場を目指しレベルアップを図っていく。



九合支部 バレーボール

- 代表者 斉藤 雅彦
- 場 所 旭小・東小体育館
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

バレーボール九合支部では、市内外の様々な小学校の子ども達が参加し、元気いっぱい活動している。平日は基礎練習を中心に、土・日曜日は練習試合や実践に向けた練習をしている。夏休みには宿泊合宿でチームの団結と他チームとの交流を図った。来年度も指導者・部員・保護者が一丸となって活動に取り組んでいく。



宝泉支部 ジュニア陸上

- 代表者 金子 陽司
- 場 所 宝泉東小グラウンド
- 開講日 毎週月・水・金曜日
- 対象者 小学2年生～6年生
- 時 間 20:00～21:00

今年度は、6月の全国大会県予選、6年生100mで吉次悠真(休泊小)が優勝、8月の全国大会に出場し、見事に入賞を果たした。当宝泉支部としても快挙であった。

今年度の受講生は昨年度より少ない135名だが、寒くなった12月中旬から受講がやや少なくなったのが少し残念であり、練習内容も含め見直すことも必要だと感じた。



新田支部 ジュニア陸上

- 代表者 櫻井 勉
- 場 所 新田陸上競技場
- 開講日 毎週土曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

本年は、195名が受講。「走る楽しさ」をモットーとして、陸上競技の基礎的な練習を主体にして瞬発力、持久力等を強化している。また、レクリエーション的なメニューや多様なサーキットトレーニングも取り入れている。市内で開催される記録会には積極的に参加し、実践に向けた練習も行った。卒業生数名が群馬県の陸上競技の強化選手として活躍している。

夏のBBQ大会、年末の餅つき大会、年度末の6年生を送る会も行い、コーチと子ども達、保護者との親睦を深めた。



太田支部 キッズテニス

- 代表者 小野 正江
- 場 所 勤労青少年ホーム体育館
- 開講日 第2・4土曜日
- 対象者 小学1・2年生
- 時 間 9:00～10:00

勤労青少年ホーム体育館で、月2回(第2・第4土曜日)、ゴムボールを使用し、小学1・2年生の男女を対象にストローク、ボレー、サーブをできるように指導している。キッズテニスからジュニアテニスへと、続けていけることを願っている。



尾島支部 ジュニアテニス

- 代表者 茂木 弘
- 場 所 尾島公園テニスコート、世良田テニスコート
- 開講日 毎週土・日曜日
- 対象者 小・中学生
- 時 間 (土曜日) 18:30～21:00 (日曜日) 9:00～11:00

練習は、初級、上級別で各世代のレベルに合わせた練習を行っている。上級は、8月に行われる県クラブ対抗に合わせ、合宿、強化練習、近隣クラブとの練習試合を重ねレベルアップを行ってきた。恒例の合宿では小学校低学年から中学生の参加があり、天候にも恵まれ、練習の成果はもとより、世代を超えて交流が図れた。



支 部 の 活 動 状 況 !

新田支部 ジュニアテニス

- 代表者 岡部 成美
- 開講日 毎週日曜日
- 時 間 7:30~9:00
- 場 所 新田テニスコート
- 対象者 小学2年生~6年生

学年や技能のレベルで4つのグループに分かれて練習を行っている。各グループにコーチが付き指導を行っている。練習内容は、準備運動から始まり、ストローク、ボレーやサーブの基礎練習を行っている。年に一度、ルールを覚えるための大会を開催している。

テニスの経験が無く最初はできることが少なかったが、次第にできるようになり、テニスの上達を感じ取れるようになった。



太田支部 ジュニアソフトテニス

- 代表者 佐野間 好野
- 開講日 毎週月・水・土曜日
- 時 間 18:30~21:00
- 場 所 太田市サン・スポーツランド、運動公園市民体育館
- 対象者 小学生

年々人数が増え賑やかに活動を行っている。低学年の子ども達は大きなラケットバッグを背負ってやってくる。時々、親御さんと離れられず泣く子もいる。だが、高学年、又はお節介の子は手を差しのべる。やがて練習に夢中になる。思い通りに練習できなくても人への思いやりの心は成長できる。技術を上げるためには大事なことだ。心の成長があれば個人の目標は達成できる。



休泊支部 ラグビー

- 代表者 大平 功
- 開講日 毎週日曜日
- 時 間 10:00~12:00
- 場 所 パナソニックワイルドナイツラグビー場
- 対象者 幼児(4歳以上)~中学生

今年度も重傷者がなく終了でき安堵している。

育成成果として中学生4名が群馬選抜チームメンバーに入り、関東大会に出場した。惜しくも決勝で敗退してしまい、全国大会出場はならなかった。県小学生総体は、高学年、中学年とも3位であった。

ここ数年幼児の入会希望者が多いため、ラグビーの普及活動だけを目標とせず、市に倣い子育て支援にも力を入れている。

運動する楽しさで体力を育成するメニューを工夫し、取り組んでいきたい。



太田支部 キッズサッカー

- 代表者 鹿山 真雄
- 開講日 月・土曜日
- 時 間 17:15~18:30
- 場 所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 小学生

キッズサッカー太田支部の活動は、年間を通してサッカー以外の活動も指導の一環として実施している。

親元から離れ自立を目的として、沖縄交流合宿、サマーキャンプ、水族館見学を実施した。来年度も、今年度と同じ方針で、受講生達の支援をサッカーと絡めながら行っていく。

また、来年度については、親善試合として他団体との交流も検討している。



関東学園支部 柔道

- 代表者 天崎 亮太
- 開講日 毎週水曜日
- 時 間 19:00~20:30
- 場 所 関東学園大柔道場
- 対象者 幼児(5歳以上)~中学3年生

本支部は、関東学園大学柔道部や同大学OBの協力のもと、幼児から中学生までの幅広い年代が活動している。

柔道の基本動作や礼儀作法を学ぶだけでなく、ジュニア期に重要なコーディネーショントレーニングやボール遊びをプログラムに取り入れ、元気に楽しく仲間と協力することができた。

今後も身体を動かす楽しさを、スポーツを通して伝えていきたい。



宝泉支部 フェンシング

- 代表者 浅井 哲男
- 開講日 毎週土曜日
- 時 間 19:00~21:00
- 場 所 宝泉中武道館
- 対象者 小学3年生~中学3年生

本校教室を1年以上経験した15名の部員を擁し、毎週土曜日に2時間の練習をしている。練習内容は、個人レッスンと試合練習を主とした実践的な訓練と本校で実施していないエペ種目とサーブル種目の指導もしている。成績は県大会優勝者が5人、全国大会上位入賞者2人を輩出している。特に2020ターゲットエイジ育成強化選手の木村友哉(西中)は、全国規模の大会で優勝、もしくは、上位入賞をされており、国際大会にも3回出場している。





ジュニアスポーツの普及と技術向上を目的に、パナホーム様より特別協賛をいただき、チャンピオンシップを開催しました。

第6回おおたスポーツアカデミー Championship

特別協賛／PanaHome 共催／上毛新聞社



柔道(9月4日、太田市武道館)



※先鋒(小学女子3年以上)・次鋒(小3)・五将(小4)・中堅(小5)・三将(小6)・副将(中学女子)・大将(同男子)の団体戦で行った。



- 優勝 おおたスポーツアカデミーA
- 準優勝 佐藤道場
- 第3位 本庄市少年柔道クラブ養心館(埼玉)



バレーボール(11月19日、運動公園市民体育館)



- 優勝 越谷市立栄進中(埼玉)
- 準優勝 筑西市立下館西中(茨城)
- 第3位 蓮田市立蓮田中(埼玉)



バドミントン(11月19・20日、新田総合体育館)



- 優勝 新潟県選抜A(新潟)
- 準優勝 群馬県選抜
- 第3位 茨城A(茨城)



軟式野球(11月19・20日、運動公園野球場・サブグラウンド)



優勝	おおたスポーツアカデミー
準優勝	茨城中央選抜(茨城)
第3位	船橋市立七林中(千葉)



ソフトテニス(11月14・15日、サン・スポーツランド)



優勝	川口市立芝東中(埼玉)	男子
準優勝	壬生町立壬生中(栃木)	
第3位	高崎市立八幡中	



優勝	川口市立芝東中(埼玉)	女子
準優勝	壬生町立壬生中(栃木)	
第3位	高崎市立群馬中央中	



第6回おおたスポーツアカデミー Championship 特別協賛/PanaHome 共催/上毛新聞社

サッカー(11月19・20日、運動公園陸上競技場・サッカー場)



優勝	大宮アルディージャジュニアユース(埼玉)
準優勝	F C 深谷(埼玉)
第3位	コンフィアール町田(東京)



ソフトボール(11月20日、渡良瀬スポーツ広場野球場)



優勝	おおたスポーツアカデミー
準優勝	埼玉レッドステイード(埼玉)
第3位	TEAM長野(長野)



Jソフトボール(11月20日、渡良瀬スポーツ広場ソフトボール場)



優勝	宝泉プリティーズ
準優勝	おおたスポーツアカデミー
第3位	植野クラブ(栃木)



卓球(11月20日、運動公園市民体育館)



中学生男子優勝 さいたま市立日進中

中学生男子
優勝 さいたま市立日進中(埼玉)
準優勝 おおたスポーツアカデミーA
第3位 東海村立東海南中(茨城)



中学生男子最優秀選手賞
鈴木聖理(日進)



中学生女子最優秀選手賞
山田綾美(日進)

中学生女子
優勝 さいたま市立日進中(埼玉)
準優勝 宇都宮市立晃陽中(栃木)
第3位 太田REO卓球



中学生女子優勝 さいたま市立日進中



小学生男子優勝 中野クラブA

小学生男子
優勝 中野クラブA
準優勝 太田REO卓球A
第3位 中野クラブB



小学生男子最優秀選手賞
羽鳥泰生(中野A)



小学生女子最優秀選手賞
久保田りか(秀卓会A)

小学生女子
優勝 秀卓会A
準優勝 JUTOKUジュニア
第3位 粕川ミラクル



小学生女子優勝 秀卓会A

ゴルフ(11月23日、上武ゴルフ場)



個人優勝 相原涼汰(グリーンステージ熊谷)



最優秀選手賞
相原涼汰(熊谷)

団体
優勝 タマキッズ(東京)
準優勝 埼玉ジュニア(埼玉)
第3位 グリーンステージ熊谷(埼玉)

個人
優勝 相原 涼汰(グリーンステージ熊谷)
準優勝 清水蔵之介(NYSGジュニア)
第3位 勝見 梓(おおたスポーツアカデミー)



団体優勝 タマキッズ

空手道 (11月27日、運動公園市民体育館)



優勝	一友会B(東京)
準優勝	一友会A(東京)
第3位	一友会C(東京)



種目/成績		優勝	準優勝	第3位		
空手道 個人戦 成績一覽	小学生	4年生男子	沖田一翔(一友会C)	白澤大稀(千葉県)	山中優夢(一友会B)	押田大暉(明桜塾)
		4年生女子	山本すず(一友会A)	花井杏霞(一友会B)	松本佳穂(おおたA)	渡辺笑理(武村塾)
		5年生男子	鈴木健太(一友会B)	大島竜誓(千葉県)	高田青依(一友会C)	狩野祐吏(おおたB)
		5年生女子	鈴木花望(一友会A)	西立野千空(一友会B)	中畠麻友子(おおたC)	土谷美月(おおたA)
		6年生男子	山中優空(一友会B)	柿本悠太(仁勇館)	宮下大和(一友会C)	田嶋歩希(おおたA)
		6年生女子	木津美咲(千葉県)	北野詩織(明桜塾)	飯田詩珠(明桜塾)	青木里紗(おおたA)
	中学生	1年生男子	中田翔也(千葉県)	作田直也(千葉県)	小川育大(一友会C)	佐藤大空(一友会B)
		1年生女子	首藤悠華(一友会A)	畠山雅優香(一友会B)	宇都宮遥菜(一友会B)	田中 旭(武村塾)
		2年生男子	中江颯葵(一友会A)	長嶋心大(氏家空手)	横沢 京(松涛会)	大野翔聖(松涛会)
		2年生女子	米盛希々子(一友会C)	白澤莉子(一友会C)	木津歩美(千葉県)	首藤彩華(一友会A)
		3年生男子	春原駿貴(一友会C)	伏見駿介(一友会B)	鈴木康介(一友会A)	
		3年生女子	福島愛理(一友会A)	今井えり(一友会B)		
団体戦	小学生男子	一友会B(東京)	一友会A(東京)	おおたスポーツアカデミーA		
	小学生女子	一友会B(東京)	一友会A(東京)	おおたスポーツアカデミーA		
	中学生男子	一友会C(東京)	松涛会(長野)	千葉県A(千葉)		
	中学生女子	一友会C(東京)	一友会A(東京)	一友会B(東京)		



Jサッカー(11月26・27日、渡良瀬スポーツ広場サッカー場)



優勝	西毛U11ファンタジスタ
準優勝	南毛選抜U-11
第3位	前橋TC U-11

U-11



優勝	南毛選抜U-12
準優勝	西毛TCグリーン
第3位	おおたスポーツアカデミーホワイト



U-12



駅伝(12月11日、運動公園陸上競技場)



優勝	小見川陸上クラブA(千葉)
準優勝	東ランランA
第3位	どりかむ太田A



男子



優勝	小見川陸上クラブA(千葉)
※女子の参加チームが少ないため、優勝チームのみの表彰となった。	

女子



第6回おおたスポーツアカデミー Championship 特別協賛/PanaHome 共催/上毛新聞社

資料編 / 活躍する卒業生たち

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
大関 蘭	22	女	・15 全国社会人オープン大会・第2位、全日本社会人選手権大会・第3位	・ 県立西邑楽高校 (出身) ・ 法政大学4年	レスリング
玉岡 拓海	20	男	・15 西日本学生秋季新人戦・優勝 ・15、16 西日本学生選手権大会・優勝、天皇杯全日本選手権大会出場 ・16 全日本大学選手権3位	・ 県立館林高校 (出身) ・ 福岡大学2年	レスリング
鈴木 芽衣	19	女	・15 インターハイ出場 ・16 全日本女子オープン選手権大会優勝、天皇杯全日本選手権大会出場	・ 太田市立太田高校 (出身) ・ 東洋大学1年	レスリング
斉藤 浩司	19	男	・15 全国高校生グレコローマン大会出場、関東選抜大会(個人)第3位・(団体)第5位 全国高校選抜大会(団体・個人)出場、インターハイ出場	・ 太田市立太田高校 (出身) ・ 神奈川大学1年	レスリング
小松崎脩司	18	男	・15 JOC出場 ・15、16 関東高校選抜大会(団体)第5位、全国高校選抜大会(団体)出場 ・15 全国高校生グレコローマン選手権大会出場、国民体育大会出場 ・16 インターハイ出場、国民体育大会5位	・ 太田市立太田高校3年	レスリング
川島 功也	18	男	・15、16 関東高校選抜大会(団体)第5位、全国高校選抜大会(団体)出場 ・15 JOC出場	・ 太田市立太田高校3年	レスリング
杉田 周平	18	男	・15 国民体育大会・第5位 ・16 インターハイ出場、国民体育大会出場	・ 足利工業大学附属高校3年	レスリング
宮原 初花	17	女	・15、16 県高校総合体育大会・優勝、県高校女子選手権大会・優勝、県高校新人大会・優勝 ・15 県クラス別選手権大会・優勝	・ 太田市立太田高校2年	レスリング
宮原 乙葉	16	女	・16 ジュニアクイーンズカップ3位	・ 太田市立太田高校1年	レスリング
深井美乃里	22	女	・15、16 全日本大学女子選手権大会出場、全日本総合女子選手権大会出場 ・15、16 関東学生女子春・秋季リーグ戦・優勝、全日本大学女子関東地区予選会・優勝 ・15 東日本大学女子選手権大会・準優勝、関東大学女子選手権大会・第3位 ・16 東日本大学女子選手権大会第3位 ・17 日本女子ソフトボール2部リーグ(花王コスメ小田原)入団決定	・ 太田市立商業高校 (現 市立太田高校出身) ・ 山梨学院大学4年	ソフトボール
坂元 聖佳	22	女	・15、16 全日本大学女子選手権大会出場 ・15 全日本総合女子選手権大会出場 ・16 全日本大学女子関東地区予選会・第3位	・ 県立伊勢崎清明高校 (出身) ・ 関東学園大学4年	ソフトボール
木暮 美緒	20	女	・15、16 全日本大学女子選手権大会出場、全日本総合女子選手権大会出場 ・15、16 関東学生女子春・秋季リーグ戦・優勝、全日本大学女子関東地区予選会・優勝 ・15 東日本大学女子選手権大会・準優勝、関東大学女子選手権大会・第3位 ・16 東日本大学女子選手権大会・第3位	・ とわの森三愛高校 (出身) ・ 山梨学院大学3年	ソフトボール
萩原 菜由	20	女	・15、16 全日本大学女子選手権大会出場 ・15 全日本総合女子選手権大会出場 ・16 全日本大学女子関東地区予選会・第3位	・ 太田市立商業高校 (現 市立太田高校出身) ・ 関東学園大学2年	ソフトボール
内藤 加菜	20	女	・15、16 全日本大学女子選手権大会出場、全日本総合女子選手権大会出場 関東学生女子春・秋季リーグ戦・優勝、全日本大学女子関東地区予選会・優勝 ・15 東日本大学女子選手権大会・準優勝、関東大学女子選手権大会・第3位 ・16 東日本大学女子選手権大会・第3位	・ 太田市立商業高校 (現 市立太田高校出身) ・ 山梨学院大学2年	ソフトボール
荒井 美帆	19	女	・15 関東高校女子大会出場 ・16 全日本女子大学選手権大会出場	・ 太田市立太田高校 (出身) ・ 日本女子体育大学1年	ソフトボール
小林美沙紀 岩崎 彩未 神谷和可子	18	女	・15 関東高校女子大会出場、県高校新人大会・優勝 ・16 全国高校女子選抜大会・ベスト8、県高校女子春季大会・優勝	・ 太田市立太田高校3年	ソフトボール
千賀 亮佳	17	女	・16、17 全国高校女子選抜大会出場(・15 全国高校女子選抜栃木県予選・優勝) ・16 インターハイ出場(インターハイ栃木県予選・優勝)	・ 白鷲大学足利高校2年	ソフトボール
大竹 莉緒 藤生 汐理 稲葉 和奏	17	女	・15 関東高校女子大会出場、県高校新人大会・優勝 ・16 全国高校女子選抜大会・ベスト8、県高校女子春季大会・優勝	・ 太田市立太田高校2年	ソフトボール
山本エンジェル	17	女	・15 県高校春季大会・優勝、インターハイ出場(県予選・優勝) ・16 県高校総体・優勝、関東高校女子大会・準優勝、県高校夏季大会・優勝 ・17 全国高校女子選抜大会出場(・16 全国高校女子選抜群馬県予選・優勝)	・ 高崎健康福祉大学高崎高校2年	ソフトボール
木暮 里緒 中島 南実	16	女	・16 インターハイ出場(インターハイ北海道予選会・優勝) ・17 全国高校女子選抜大会出場(・16 全国高校女子選抜北海道予選会・優勝)	・ とわの森三愛高校1年	ソフトボール
新井 真奈 北澤 雪乃 五十嵐真光	16	女	・16 県高校女子春季大会・優勝	・ 太田市立太田高校1年	ソフトボール
八久保美緒	16	女	・16 県高校総体・優勝、関東高校女子大会・準優勝、県高校夏季大会・優勝 ・17 全国高校女子選抜大会出場(・16 全国高校女子選抜群馬県予選・優勝)	・ 高崎健康福祉大学高崎高校1年	ソフトボール
鈴木 武蔵	22	男	・15 U-22日本代表、AFC U-23選手権2016予選(リオ五輪・アジア1次予選) J1、3試合出場(得点1)、J2、5試合出場(得点2) U-23アジア選手権(リオ五輪アジア1次予選)3試合1得点 U-23アジア選手権(リオ五輪アジア最終予選)4試合1得点アシスト1 ・16 リオデジャネイロオリンピックサッカー日本代表	・ 桐生第一高校 (出身) ・ J1アルビレックス新潟	選抜ジュニア サッカー 選抜サッカー (FC おおた)

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
榎本 滉大	22	男	・15 全日本大学選手権大会出場、ベガルタ仙台強化指定選手 ・16 総理大臣杯全日本大学トーナメント出場、全日本大学選手権大会出場 ・17 ツエーゲン金沢(J2)入団	・共愛学園(出身) ・仙台大学4年	選抜サッカー (FCおおた)
松島 奨真	21	男	・15 全日本大学選手権大会出場、天皇杯全日本選手権大会出場 ・16 総理大臣杯全日本大学トーナメント出場	・桐生第一高校(出身) ・順天堂大学3年	選抜ジュニア サッカー
吉田 咲	17	女	・16 全国高校女子選手権出場	・花咲徳栄高校2年	選抜ジュニアサッカー
塩谷 瑠南	17	女	・16 全日本高校女子選手権出場、関東高校女子選手権出場	・前橋育英高校2年	選抜ジュニアサッカー
天笠 泰輝	16	男	・16 全国高校選手権・優勝	・青森山田高校1年	選抜ジュニアサッカー
後藤 亜瑞	16	女	・16 全国高校総体・ベスト8、全日本高校女子選手権・ベスト16	・前橋育英高校1年	選抜ジュニアサッカー
田中 嵩晃	21	男	・15 講道館杯全日本体重別選手権大会・第3位、全日本学生体重別選手権大会(60kg級)第3位、全日本ジュニア体重別選手権大会(60kg級)第3位 ・16 講道館杯全日本体重別選手権大会・第5位	・白鷲大学足利高校(出身) ・筑波大学3年	選抜柔道
岡田 彩加	20	女	・15 県ジュニア体重別選手権大会・優勝	・横須賀学院高校(出身) ・関東学園大学2年	選抜柔道
齊藤ななみ 小野寺杏奈	16	女	・16 インターハイ団体出場、全国選抜団体出場	・共愛学園1年	選抜テニス
鈴木 捷太	19	男	・15 全国高校選抜大会(個人形)第5位、関東高校選手権大会(個人形)第3位 インターハイ(個人形)出場	・県立太田高校(出身) ・早稲田大学1年	選抜空手道
菊地凌之輔	17	男	・15 関東高校選抜大会北関東ブロック(個人形)優勝 ・16 全国高校選抜大会(個人形)第3位、インターハイ(個人形)準優勝、国民体育大会(少年男子形)第5位、関東高校大会(個人形)準優勝、関東高校総体(個人形)第3位	・県立前橋工業高校2年	選抜空手道
周藤 里緒	17	女	・15 関東高校選抜大会北関東ブロック(個人形)優勝・(団体組手)第3位 関東高校選抜大会南北統戦(団体形)優勝 ・16 全国高校選抜大会(個人形)準優勝	・高崎商科大学附属高校2年	選抜空手道
關塚 和哉	17	男	・16 インターハイ(団体組手)第5位	・高崎商科大学附属高校2年	選抜空手道
萩原 菜摘	17	女	・16 インターハイ(団体組手)第5位	・高崎商科大学附属高校2年	選抜空手道
老川 駿	16	男	・16 関東高校選抜大会北関東ブロック(個人組手)第3位、県高校新人大会(個人組手)優勝	・県立前橋工業高校1年	選抜空手道
澁澤 莉絵留	16	女	・15 関東中学生選手権・優勝 ・16 日本ジュニア選手権出場、九州高校新人戦大会・優勝	・沖学園高校1年	ゴルフ (選抜クラス)
諸田 実咲	18	女	・15 国民体育大会(棒高跳)優勝、日本ユース陸上競技選手権大会(棒高跳)準優勝 ・16 アジアジュニア選手権大会(棒高跳)準優勝、日本ジュニア選手権大会(棒高跳)準優勝 国民体育大会(棒高跳)準優勝、関東高校対校選手権大会(走幅跳)優勝	・県立太田女子高校3年	陸上
田村 愛莉 花田 文代 稲村 寧々	18 17 16	女	・16 インターハイ出場	・県立西邑楽高校3年 ・県立西邑楽高校2年 ・県立西邑楽高校1年	バレーボール
篠田 未来	24	女	・15 全日本実業団選手権大会出場、ユニバーシアード競技大会(団体)ベスト8 全日本社会人選手権大会出場、全日本総合選手権大会出場、国民体育大会出場 ・16 全日本実業団選手権大会(団体)第9位、全日本社会人選手権大会(ダブルス)出場	・福島県立富岡高校(出身) ・専修大学(出身) ・日立化成(株)	バドミントン
飛鳥 翔	18	男	・16 国民体育大会群馬県予選会(シングルス)優勝	・太田市立太田高校3年	バドミントン
東林 彩未	17	女	・15 インターハイ出場、全日本ジュニア大会(女子ダブルス)出場 ・16 全国高校総体県予選(団体)優勝、国民体育大会県予選会(ダブルス)優勝 全日本ジュニア県予選会(ダブルス)優勝、県高校新人大会(団体・ダブルス)優勝	・県立伊勢崎清明高校2年	バドミントン
渡邊 真依	17	女	・15 インターハイ出場 ・16 全国高校総体県予選会(団体)優勝、県高校新人大会(団体)優勝	・県立伊勢崎清明高校2年	バドミントン
尾島 達也	19	男	・15 インターハイ出場	・東京経済大学1年	卓球
小林 未来	23	女	・15 全日本選手権大会(団体)準優勝、全日本学生選手権(個人)出場、(団体)第5位	・高崎商科大学附属高校(出身) ・法政大学(出身)	フェンシング
小林 亜美	21	女	・15 全日本選手権大会(団体)ベスト16、全日本学生選手権(個人)出場、(団体)第5位 JOCジュニアオリンピックカップ第13位 ・16 関西学生選手権大会(フルレ)準優勝	・高崎商科大学附属高校(出身) ・朝日大学3年	フェンシング
小島 脩平	29	男	・15 (一軍)41試合出場(47打数、8安打、6打点、8得点、3盗塁、打率.170) ・16 (一軍)79試合出場(119打数、49安打、9打点、17得点、6盗塁、打率.246)	・桐生第一高校・東洋大学(出身) ・住友金属鹿島硬式野球部(出身) ・オリックス・バファローズ	硬式野球
ルシアノ・ フェルナンド	24	男	・15 (一軍)39試合(78打数、15安打、7打点、3得点、打率.192) ・16 (一軍)4試合(11打数、2安打、1得点、打率.182)	・桐生第一高校・白鷲大学(出身) ・東北楽天ゴールデンイーグルス	選抜軟式野球
佐野 麗美 (旧姓 中里)	28	女	・15 さいたま国際マラソン・第9位 ・16 豊平川ハーフマラソン・優勝	・太田市立商業(現市立太田高出身) ・ダイハツ→ニトリ	陸上

平成29年3月31日現在

総合型地域スポーツクラブ

おおたスポーツアカデミー報告書2016

発行日 / 平成29年5月5日

発行・編集 / おおたスポーツアカデミー

群馬県太田市飯塚町1059 (太田市運動公園内)

TEL0276-45-8117 FAX0276-48-5033

制作 / 有限会社ソフトハウス

